

スリップ事故発生マップ（富山南警察署管内 北エリア）

公開用

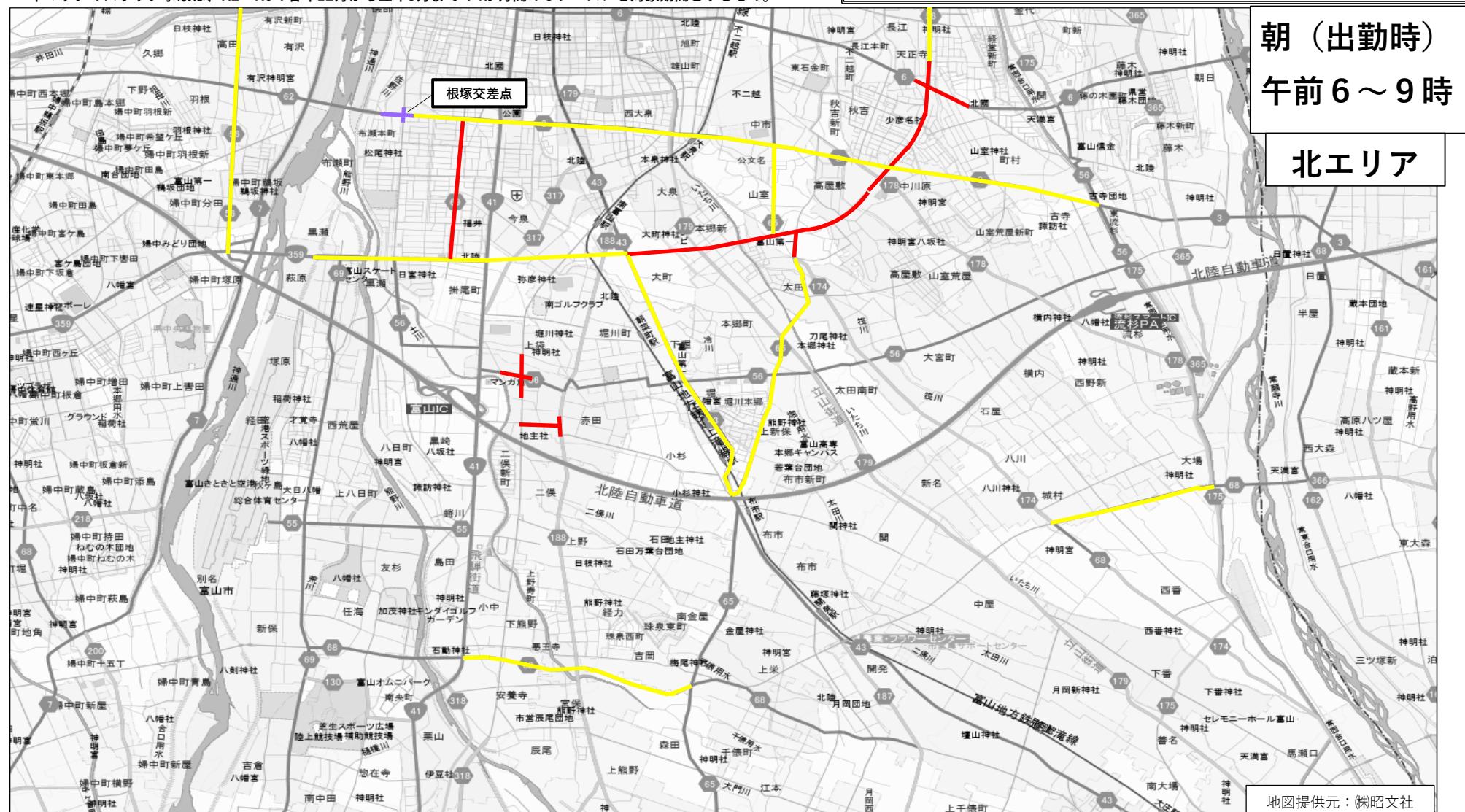
■車両スリップ事故発生箇所

凡例	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点（交差点名あり） (5件以上のスリップ事故があった交差点)
注意路線	事故注意路線（相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線）	

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

特徴

富山IC周辺や国道359号～県道富山環状線の黒瀬大橋以東、県道富山・笹津線の西田地方～掛尾西、立山通りなど、至るところでスリップ事故が多く、注意を要する箇所が多々ある。



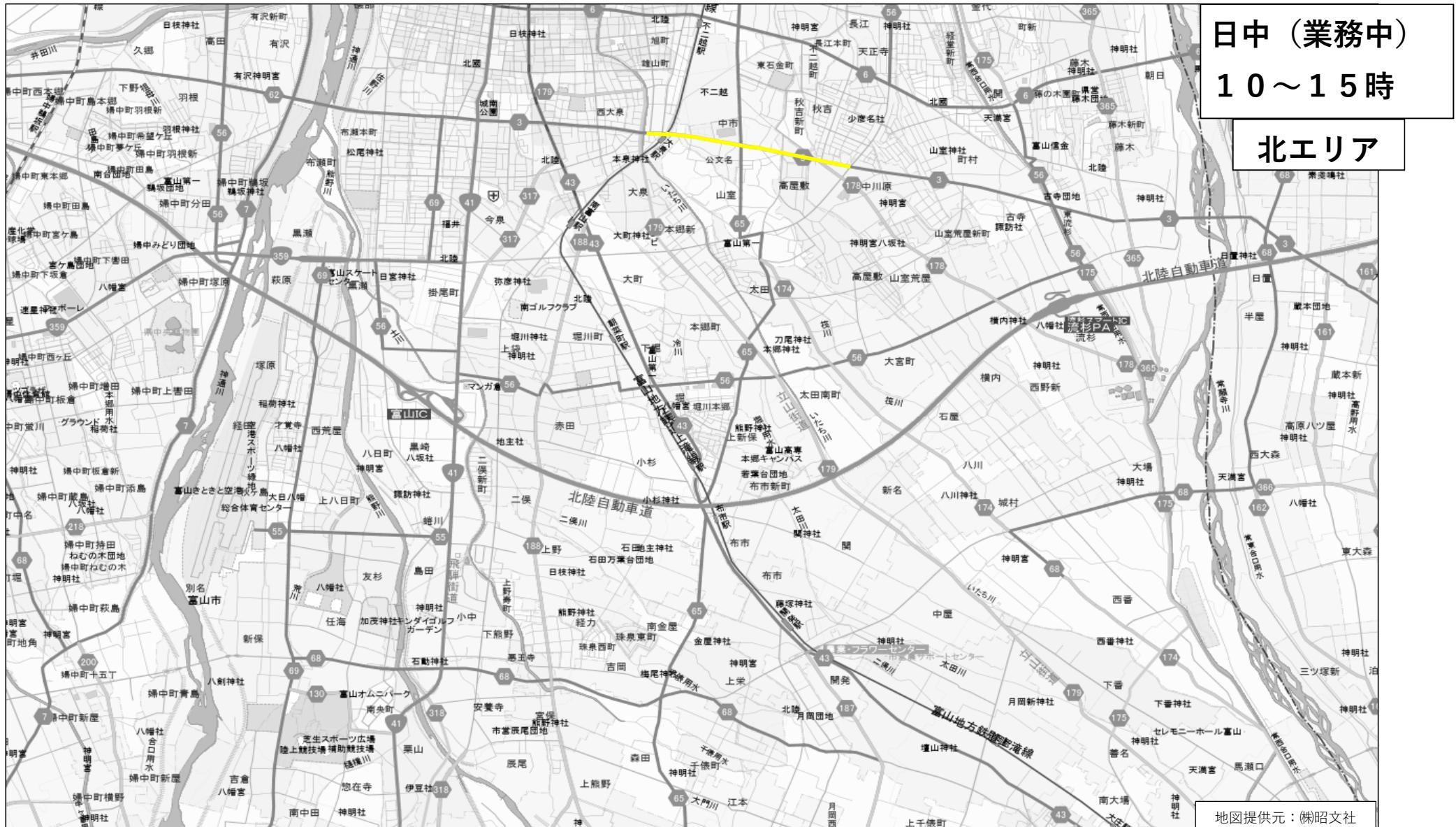
■車両スリップ事故発生箇所

凡 例	多発場所	 事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があつた路線)	 事故多発交差点（交差点名あり） (5件以上のスリップ事故があつた交差点)
	注意路線	 事故注意路線（相当数のスリップ事故があつて、注意を要する路線）	

特徵

県道富山・立山・魚津線の大泉東町2丁目～中川原（東）でスリップ事故が多く、注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの



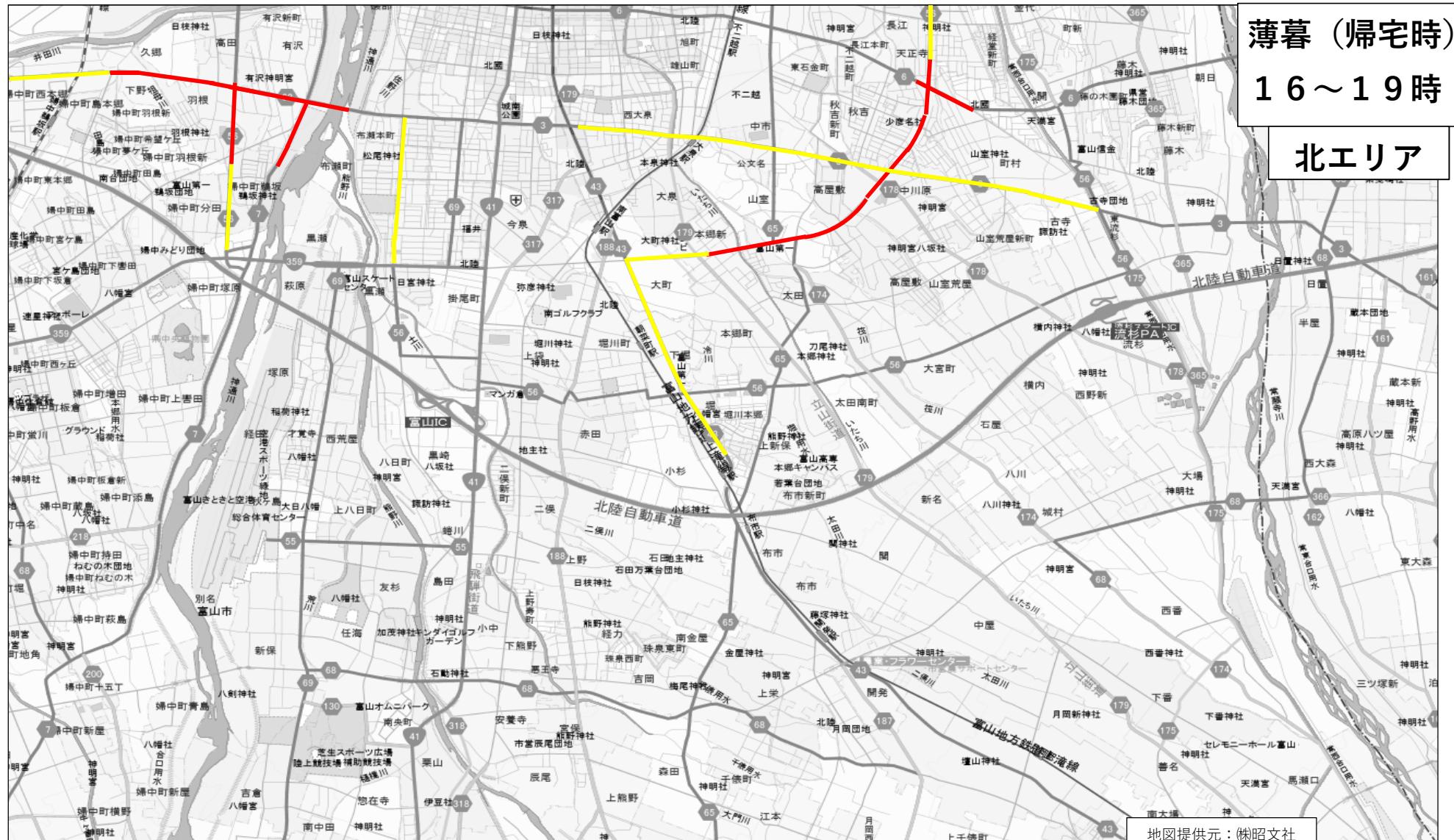
■車両スリップ事故発生箇所

多発場所		事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)		事故多発交差点（交差点名あり） (5件以上のスリップ事故があった交差点)
凡例		注意路線 （相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線）		

特徴

県道富山環状線の大町以東、県道富山・上滝・立山線の大町～小杉（北）、立山通りなど、幹線道路の至るところでスリップ事故が多く、注意を要する箇所が多々ある。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。



■車両スリップ事故発生箇所

多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があつた路線)	事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ事故があつた交差点)
凡例 注意路線	事故注意路線 (相当数のスリップ事故があつて、注意を要する路線)	

特徴

国道359号～県道富山環状線の黒瀬大橋以東でスリップ事故が多く、注意を要する。中でも、山室(西)以東は、スリップ事故が多発しており、特に注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

